

## 大会概要

- 主催 公益社団法人 茨城県青少年育成協会  
青少年育成市町村民会議
- 協賛 公益財団法人 げんでん ふれあい茨城財団  
ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
- 日時 令和8年2月10日(火) 13:00~15:30
- 会場 ひたちなか市文化会館 大ホール
- 参加者 市町村民会議関係者、青少年育成関係者、  
PTA、行政関係者、一般県民等約1,000名
- 内容
- ・開会行事
  - ・表彰式 「家庭の日」 絵画・ポスター表彰式  
感謝状贈呈式  
青少年団体等顕彰式
  - ・事業報告 「少年の主張茨城県大会」
  - ・講演会



## 開会式

青少年育成関係者が一堂に会し、相互に果たすべき役割と責務を再確認し、また地域ぐるみの子ども・若者育成支援活動への積極的な参加を呼びかける機会として本大会を開催しました。



主催者挨拶 公益社団法人 茨城県青少年育成協会  
会長 山口 恒巳



## 表彰式

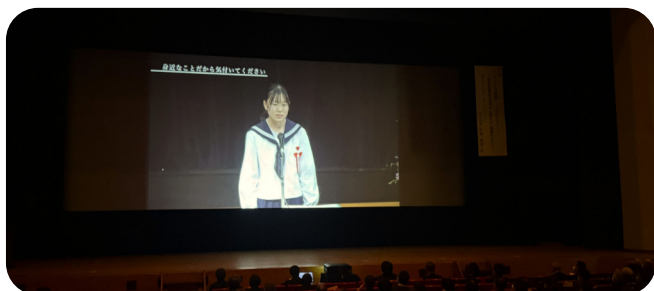
「家庭の日」絵画・ポスター表彰式、感謝状贈呈式、青少年団体等顕彰式を行いました。



青少年団体等顕彰式 受賞者代表あいさつ  
ひたちなか少年少女発明クラブ 幹事指導員 稲田樹男 様



## 事業報告



令和7年9月26日に開催した「令和7年度 少年の主張茨城県大会」で茨城県知事賞を受賞したひたちなか市立勝田第二中学校 3年 永尾 美晴 さんの主張発表の動画を視聴しました。

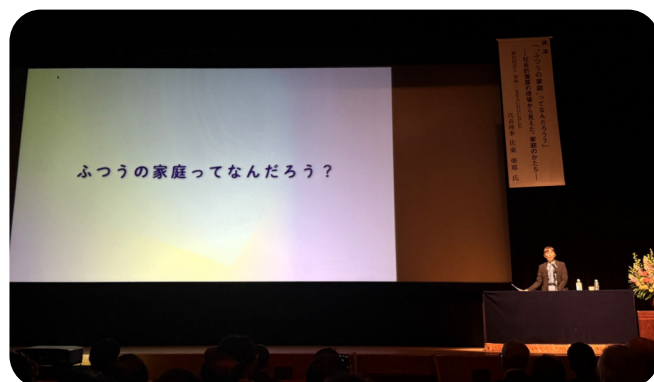


## 講演会

「“ふつうの家庭”ってなんだろう？  
—社会的養護の現場から見た、  
家庭のかたち—

講師 一般社団法人泉鳳  
一般社団法人BEAUDOUBLE

代表理事 佐東 亜耶 氏



講師は、里親制度をはじめ、家庭に恵まれなかった子どもたちの社会的養護に自ら取り組み、社会全体で子どもを育もうと訴えました。

また、大変な家庭環境で育った経験を持つ本県出身の若者も登壇し、壮絶な過去と向き合い、夢に向かって頑張っているその姿は、感動と共感を呼びました。